

1. 組織名

公益社団法人 経済同友会

2. 提出意見①

該当する交渉分野

分野横断的事項

意見

**原産地規則および証明制度の統一**

協定毎にばらつきのある原産地規則および証明制度が、グローバルなバリューチェーン円滑化の阻害要因となっている。これらの統一は、企業が経営資源を付加価値創造に集中的に投入することを可能にし、ひいては高品質な製品・サービスが適正な価格でより安定的に提供されるようになる。

中堅・中小企業が日本に居ながらにして世界の市場に対しその技術力を発揮するためにも、品目ごとの例外は極力絞り込み、TPP協定参加国間で統一された制度とすべきである。

3. 提出意見②

該当する交渉分野

分野横断的事項

意見

**各種ルールの国際的調和を通じたサプライチェーンの効率化**

規格の標準化や認証プロセスについて国際ハーモナイゼーションを図ることが重要である。これにより、リードタイムの短縮等、多様なルールへの対応に伴う追加的コストの削減が可能になり、中堅・中小企業も、その技術力を生かしてこれまで以上に海外の需要に応えられるようになる。

※ 同一の交渉分野について、2つ以上意見等を提出される場合は、「提出意見」の行をコピーの上、行を追加願います。

※ 異なる交渉分野について意見等を提出される場合は、シートを分けて記入・提出願います。